

柳井医療センター だより

令和8年 1月

〈発行所〉
国立病院機構
柳井医療センター
〈発行責任者〉
宮地 隆史

ご挨拶 院長 宮地 隆史

新年あけましておめでとうございます。

新しい年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

2026年は、60年に一度巡ってくる干支「丙午（ひのえうま）」の年にあたります。干支の「丙」は太陽のような明るさや情熱、決断力を象徴し、十二支の「午」は健康や豊作、発展を意味するとされております。「丙午」はエネルギーな性格をもつ干支とも言われており、本年が医療・介護・福祉の各領域においても前向きな発展の年となることを願っております。

一方、現実の医療現場に目を向けますと、新型コロナウイルス感染症に加え、インフルエンザウイルス感染症の流行が続いており、当院においても職員や入院患者の発症が散発的にみられる状況です。面会時間の緩和などについて検討を進めておりますが、感染症対策の観点から、いまだコロナ禍以前の状況に完全に帰することは難しいのが実情です。職員が罹患した場合には、同僚職員や患者への二次感染の懸念に加え、病気休暇による人員不足から、残された職員への業務負担が増大するなど、医療提供体制全体への影響も避けられません。

こうした中、高市早苗新総理のリーダーシップのもと、2025年度補正予算および2026年度診療報酬改定において、医療・障害福祉分野への一定の手当てが行われることが期待されております。本挨拶を寄稿する時点では、診療報酬「本体」部分を約3.09%引き上げる方針との報道がなされております。もっとも、人件費や物価、光熱費の高騰が続く中、これらを十分に補填するには依然として厳しい状況であり、今後も継続的かつ実効性のある対応が求められます。適切な支援がなされなければ、安定した病院経営の継続が困難となり、将来の医療を担う人材の確保にも影響を及ぼしかねません。特に地方においては人材確保が一層困難であり、人材紹介事業者を介した採用では高額な紹介料が発生するなど、病院経営への負担も大きくなっております。これらの原資は、公定価格として定められた診療報酬の範囲内で賄われており、その一部は社会保険料等の公的財源によって支えられています。医療提供体制を将来にわたり維持していくためにも、国による適切かつ継続的な対応が望まれるところです。

このように多くの課題を抱える状況ではありますが、2026年も引き続き地域から「選ばれる病院」を目標に、一般神経疾患診療、神経筋難病医療（難病診療分野別拠点病院〈神経筋疾患群〉）、認知症医療（認知症疾患医療センター）、慢性腎不全患者に対する血液透析・腹膜透析医療などの専門医療に取り組んでまいります。また、重症心身障害児（者）医療をはじめとする国のセーフティーネット医療、腹部救急疾患医療、高齢者医療にも積極的に関与し、地域医療の一翼を担っていく所存です。

関係医療機関ならびに障害福祉サービス機関の皆さまには、本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

理 念

- 一 良質の医療を提供します
- 一 素晴らしい療養環境を提供します
- 一 患者満足度の向上に努めます
- 一 職員満足度の向上に努めます

第79回 国立病院総合医学会 参加報告

2025年11月7日・8日に金沢で開催された第79回国立病院総合医学会に参加し、最新の医療動向や各施設の取り組みについて学びました。

当院からは7名が日頃から取り組んでいる業務課題について発表し、他施設との意見交換を行う貴重な機会となりました。

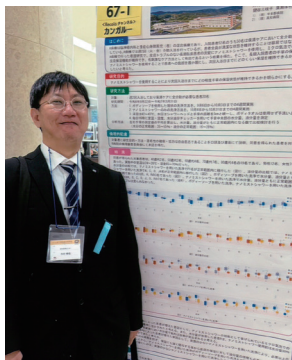
11月6日のカニ漁解禁を迎えたばかりの金沢は冬の味覚が出揃う季節で、街中にも活気が感じられました。



SIDE評価をもとに新規入院患者の機能レベルと転倒者の調査

リハビリテーション科 理学療法士 吉村 和輝

石川県金沢市で開催された第79回国立病院総合医学会でポスター発表をしました。医療安全の取り組みとして、当院での転倒者の特徴や身体機能レベルについて調査した結果を報告しました。私としては学会参加を通じて自身の臨床業務や今後の活動に生かせるのは勿論ですが、何よりも他施設の諸先生方と交流を深めることが出来るのも学会参加の醍醐味ではないかと感じています。今後も当院の特色を生かして地域医療やセーフティーネット領域で貢献できるよう今後も積極的に学会発表に取り組んでいきたいと思っています。



長期臥床患者の手掌の保湿効果の持続を目指して ～ナノミストシャワーを使用した低刺激な清潔ケア～

2階病棟 看護師 外村 晴信

金沢で開催された第79回国立病院総合医学会に参加し、ナノミストシャワーを使用した手掌の保湿効果の持続を目指してという内容でポスター発表をさせていただきました。発表の際は、激しく緊張しましたが、アプリを使った音声配信で自分の声がまわりに聞こえなかった為声が震えず時間内に発表することが出来ました。また、一緒に同伴して下さった師長さんに指し棒でグラフや特に伝えたい部分を指してもらい聞き手により伝えることができたと思います。セッション毎に色々なポスター発表を見聞きすることが出来、とても勉強になりました。

この度の発表で学んだことを日々の看護に活かしていけたらと思います。

文字盤を必要とする患者とのコミュニケーション方法について

～良好なコミュニケーション法の確立を目指して～

5階病棟 看護師 山本 祐美

今回、金沢市のもてなしドームで行われた第79回国立病院総合医学会にポスター発表者として参加しました。大きな会場での、初めてのポスター発表でとても緊張しましたが、参加者の方々が興味深そうにポスターを閲覧したり、発表に耳を傾けて下さったり、自分が研究した内容を多くの方に知っていただき、共感していただける喜びを感じました。また、他施設のポスターを拝見し、当院でも活用できる内容や、興味深いと感じる内容の発表が多くあり、学びの多い研修となりました。今回の学びを活かし、より一層患者様に質の高い看護を提供していけるよう努めていきたいです。

発表後は、地元の魚や解禁になったばかりの蟹をいただき、金沢を満喫して帰りました！

発表にご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

当院における筋萎縮性側索硬化症患者の入院動向

地域医療連携室 医療社会事業専門職 檜垣 綾

この度、第77回国立病院総合医学会にて5年間の当院における筋萎縮性側索硬化症患者の入院動向についてポスター発表いたしました。発表に向け5年間の振り返りながらそれぞれの患者さんを思い出しながら退院できて良かったなとか退院させてあげたかったなあ等と思いながら資料をまとめました。久しぶりの国立病院機構の医学会はどんどん進化し音声配信システムが導入され離れていても聞きたい演者の発表が聞けるようになっていました。今回、新たな知見を得られたのでまた患者さんに還元したいと思っています。

透析中の地震を想定した災害訓練の実際と今後の課題 ～継続的な防災対策の第一歩として～

透析センター 主任臨床工学技士 高木 規衣

この度、第79回国立病院総合医学会にて、当院透析センターの防災訓練の取り組みについて発表を行いました。当センターではこれまでマニュアル整備や設備対応を進めてきましたが、「実際の災害時にどう動けるか」を確認する機会は限られていました。患者さんの平均年齢が高く、入院患者が多いという当院の特徴を踏まえ、震度6の地震と透析中の停電を想定した実践的な訓練に取り組みました。

発表を通して、日頃の備えの大切さや、繰り返し訓練することの重要性を改めて実感しました。今回得られた学びを今後の訓練や日常業務に活かし、より安心・安全な透析医療につなげていきたいと思っています。



HAL® 医療用下肢タイプを用いたリハビリテーションに関する文献的検討

リハビリテーション科 作業療法士 水野 智公

食べる力

リハビリテーション科 言語聴覚士 林 純子

2026世界腎臓デー

みなさんの
腎臓元気ですか!?



開催日時

令和8年(2026年) 3月12日(木)
受付/9:30～ 開催/10:00～12:30

場 所

独立行政法人国立病院機構
柳井医療センター 大会議室

参加人数

30名 先着順

対 象

地域住民

申込開始

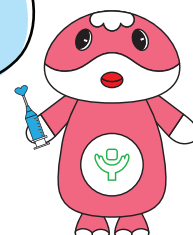
令和8年1月15日(木)～ ※定員になり次第締切
受付時間: 平日10時～16時

申 込 先

独立行政法人国立病院機構
柳井医療センター ☎0820(27)0211(代表)

参加費
無料
要申込

軽食を準備
しています



イベント内容

- 10:05～ 医師による「腎臓のお話」
- 10:30～ 管理栄養士による「減塩のお話」
- 10:50～ 【休憩 10分】
- 11:00～ 看護師による「腎臓のお話」
- ご自身の塩味の感じ方を知る味覚テスト
- 腎臓を守る生活習慣
- 11:40～ 【同時開催】
- 減塩調味料の試食・血圧測定・血管年齢測定・認知機能検査
- 医師・看護師・管理栄養士による健康相談



主催: 独立行政法人国立病院機構柳井医療センター 後援: 柳井市

地域医療連携室コーナー

あけましておめでとうございます

「災害大国」と呼ばれる日本。近年、地震、津波、火山噴火、台風、豪雨、豪雪、土砂災害など、多種多様な自然災害が発生しています。そんな中、柳井医療圏は災害が少ない地域と言われいますが、ここ数年取り組んでいることについて報告いたします。

在宅人工呼吸器装着難病患者の災害の備えについて、医療機関、健康福祉センター、在宅支援者と話し合ってきました。今回、ご家族（主介護者以外）や支援者、行政職員に災害時に適切に持ち運べるように人工呼吸器の操作についてレクチャーを改めて行いました。また、避難のタイミングや対応手順、持ち出し物品等を確認しあい、停電の時はどうするか豪雨の時はどうするかなどそれぞれの避難先についても検討を行いました。話し合いの中で避難するために自宅で準備をする練習が必要だとの意見も出ました。

一人ひとり必要なものが違い、自宅の環境で避難する先が異なります。今回のように個別に話し合いができたことで課題や状況が見えてきたと思います。適切な知識と準備でリスクを減らしていけるよう災害に備えていければと思います。



認知症疾患医療センターコーナー

寒さは認知症の方に様々な影響が・・・

2025年の夏は、日本各地で観測史上最高の気温が記録され猛烈な暑さとなりました。しかし、そんな暑さも11月下旬頃になると急激に気温が下がり、1日の中でも寒暖差が激しくなったことで体調を崩された方も多かったのではないのでしょうか？

体調不良となる前後で認知症に類似した症状が出現する場合があります。「急に認知症が進んだようなので診て欲しい」と、受診相談を受けることも少なくありません。もしかすると、それは「せん妄」と呼ばれる症状かもしれません。

～せん妄とは～

急に発症する一過性の器質性の症候であり、広範囲の認知機能障害、意識の低下、注意力の障害、精神運動活動の亢進もしくは低下、睡眠覚醒サイクルの障害によって特徴づけられます。認知症の進行とは違い、脱水や感染症、睡眠不足、くすりの影響、手術などが原因となる場合があります。幻視や興奮、落ち着きがなくなる、不安が強くなるなどといったように症状は様々で、1日の中でも大きく変動（日内変動）することがあります。

せん妄の場合は、直接の原因の治療を開始することで症状が改善されることが多いため、認知症の症状が急に悪化したと感じる場合は、早めにかかりつけ医療機関へご相談されることをお勧めします。

認知症の方は寒さにより様々な影響を受ける可能性があります（例えば、寒さにより血圧が上昇した結果脳梗塞や脳出血などをおこし脳血管性認知症を引き起こしたり、寒さで動く意欲がなくなり活動量が低下することで脳の機能低下へとつながり、結果アルツハイマー型認知症を引き起こしたり）。常日頃より、規則正しい生活、適度な運動、環境調整を行い、体調管理をしっかりすることを心がけましょう。

2026年も皆様のご支援・ご協力のほど、
どうぞよろしくお願いいたします。

認知症疾患医療センタースタッフ一同



職員募集

柳井医療センターでは職員を募集しています。
育児等によるブランクや、経験に不安があっても大丈夫。
再就職支援にも力を入れています。

- **募集職種**：看護師（常勤）
- **業務内容**：病棟や外来における看護師業務
- **応募資格**：看護師免許（令和9年3月31日までに取得見込含む）
- **採用試験**：令和8年5月23日（土）※その後は随時
- **採用時期**：令和9年4月1日（令和8年度も随時募集中）
- ◆ そのほか療養介護専門員（常勤）・看護助手（非常勤）も募集中

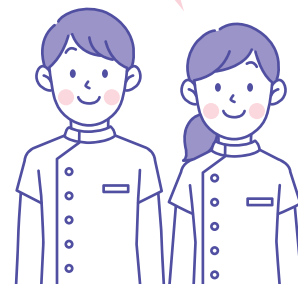
連絡先

〒742-1352 山口県柳井市伊保庄95番地
電話番号0820-27-0211（内線322）
管理課 庶務係長まで



※詳しくはこちら→

お気軽にお問い合わせ
ください



病院の統計

【紹介率】 単位：％

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計平均
R 6	87.9	87.0	75.7	82.0	68.6	78.0	82.0	73.7	81.6	75.0	75.3	80.6	79.1
R 7	82.7	78.1	87.0	82.2	92.7	85.4	85.7	62.6					84.5

一般病床204床、療養介護病床76床

年 月	当院平均 患者数(人)			紹介患者数 (人)
	入 院		外 来	
	一 般	療養介護		
R7.8	195.7	74.3	67.6	76
(R7年度計)	192.3	74.3	64.0	402

外 来 診 療 担 当 表

		月	火	水	木	金	備 考
内 科		—	まつもと のぶお 松本 信夫	—	まつもと のぶお 松本 信夫	まつもと のぶお 松本 信夫	要 予 約
脳神経内科	初 診	みやち たかふみ 宮地 隆史	ふくば ひろまさ 福場 浩正	にしかわ ともかず 西川 智和	やまさき まさみ 山崎 雅美(隔週)	やまもと ゆみこ 山本優美子(隔週)	要 予 約
		いまむら えいじ 今村 栄次			たけした じゅん 竹下 潤(隔週)	やまもと ふみか 山本 史佳(隔週)	
	再 診	にしかわ ともかず 西川 智和	やまもと ゆみこ 山本優美子	みやち たかふみ 宮地 隆史	みやち たかふみ 宮地 隆史	ふくば ひろまさ 福場 浩正	
		ふくば ひろまさ 福場 浩正	—	いまむら えいじ 今村 栄次	にしかわ ともかず 西川 智和	やまさき まさみ 山崎 雅美	
				やまもと ふみか 山本 史佳(隔週)			
				たけした じゅん 竹下 潤(隔週)			
外 科	初 診	いたもと しんご 板本 進吾	たけもと まさひこ 竹本 将彦	すみもと りょう 住元 了	まつおか こうじ 松岡 功治	まつもと とみお 松本 富夫	火・木曜日 午後手術日
		もりうち としゆき 森内 俊行	もりうち としゆき 森内 俊行	—	すみもと りょう 住元 了	—	
	再 診	たけもと まさひこ 竹本 将彦	まつもと とみお 松本 富夫	—	たけもと まさひこ 竹本 将彦	まつおか こうじ 松岡 功治	
		—	—	—	—	いたもと しんご 板本 進吾	
腎 臓 内 科					ふくだ まさみち 福田 雅道		第 3 週
					ふじた しょう 藤野 修		第 1・2・4 週
整 形 外 科				ふじた こうじ 藤田 貢司	たけだ こうじ 武田 光司		
循 環 器 内 科		みやもと しょうご 宮本 翔伍		さなだ りゅうへい 真田 竜平			
呼 吸 器 内 科			かわもと かずま 川本 数真			わたり なおかず 渡 直和	
肝・胆・脾・消化器科		おおの あつし 大野 敦司					
糖 尿 病・内 分 泌 内 科						おおの はるや 大野 晴也	
内 視 鏡		まつもと のぶお 松本 信夫		まつもと のぶお 松本 信夫		第1・3週 まつおか こうじ 松岡 功治	要 予 約
		まつおか こうじ 松岡 功治		まつおか こうじ 松岡 功治		第2・4週 じょうひら ゆうすけ 上平 祐輔	
皮 膚 科			かみがき りな 神垣 里菜				隔週
			なざり けんと 名桐 研人				隔週
泌 尿 器 科		しづま ひろゆき 志熊 紘行					午後のみ

は招聘医師

令和 8 年 1 月 1 日現在

腹部救急診療

24時間365日体制で診療しています。

対象患者

激しい腹痛、心窩部痛、
側腹部痛、腰痛、肛門会陰部痛、
鼠径部痛、下血症例



救急担当医は次のようになります。(※時間外の体制)

	月	火	水	木	金	土	日
担当医	森内	松岡	松本(當)	竹本	当番外科医	当番外科医	当番外科医

※消化器外科医が病院内に24時間365日常駐しています。

CT・MRI の検査予約を受付けています

当院では、CT 及び MRI の検査予約を行っています。
下記の連絡先に予約を申し込んでください。放射線専門医
による読影結果は FAX 及び郵送にてお届け致します。撮影
画像は C D - R で患者様にお渡し又は郵送致します。
(至急依頼の場合の検査報告は検査後 2 時間ほどで出ますの
で F A X 後、郵送致します。)

CT・MRIの予約受付先

国立病院機構柳井医療センター放射線科受付

担当者 山本(やまもと)

電話:0820-27-0211 内線538 または 229

※なお、FAXでの申し込み及びその他の診療予約については地域医療
連携室へ申し込んでください

